



2026 年 7 月合同運営推進会

グループホーム縁

(株) ピュアライフ島根

グループホーム縁



R8年度 合同運営推進会議 グループホーム縁

令和8年7月24日現在

施設名： グループホーム暖談

施設種類： グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時： 令和8年7月24日（金曜日） 10:00

開催方法： 会議

送付人数：

利用者ご家族様	9人	高齢者安心支援センター職員	1人
地域住民代表	3人	市役所	1人

参加人数：

利用者ご家族様	0人	高齢者安心支援センター職員	1人
大社広域交番	0人	市役所	1人

参加職員：

書記： （縁）

1. 利用状況（7月24日現在）

女性	8名	男性	1名	合計	9名
平均介護度	2.5	平均介護度	1	平均介護度	2
平均年齢	88歳	平均年齢	85	平均年齢	88.5歳

*見学、申し込み随時対応。

2. 行事報告・予定

6月9日 すぎうら医院往診
 6月10日 中島医院往診 職場業務改善委員会
 6月12日 すぎうら医院往診 いなさ園訪問看護
 6月16日 感染対策委員会
 6月22日 父の日外出イベント
 6月23日 すぎうら医院往診
 6月24日 中島医院往診
 6月26日 ユニット会
 6月28日 すぎうら医院往診 深田医院往診

7月3日 市訪問調査
 7月7日 中島医院往診 いなさ園訪問看護
 7月8日 すぎうら医院往診
 7月15日 排泄ケア勉強会
 7月22日 役員会
 7月21日 すぎうら医院往診 いなさ園訪問看護
 7月23日 安全対策委員会
 7月24日 運営推進委員会
 7月30日 深田医院往診

3、ひやりハット報告

日中の気温上昇のため、エアコンを作動するよう周知していたが
つけ忘れがあった。

4、事故報告

なし

5、苦情報告

なし

6、その他

6/10 職場業務改善委員会

前年度、同様に業務改善シートを用いて現状を踏まえて改善したい
業務事項を拾い出し、優先順位をつけ改善に努めていけるよう周知した。
また、一人ひとりのタイムスケジュールを提出してもらい
3M（ムリ・無駄・ムラ）の削減に努めていけるよう周知した。
今後、3ヶ月に一度委員会を開催し改善状況を把握していく予定。

6/16 感染対策委員会

梅雨の時期に入り、水虫になる利用者様が増加することを考慮し
白癬菌について勉強会を開催した。各々が勉強会で思ったこと、気を付けて
いきたいことを報告書にまとめ提出した。

6/22 父の日イベント

対象利用者様が1名のため、男性職員と一緒にドライブに出掛けられた。
思い入れの深い場所、本人様の食べたい物等を事前に伺い男性3名で
出かけられ楽しまれた。

6/24 避難訓練

GH・DSでの火災避難訓練を行った。前日の市内での火災のため
消防署は参加されなかった。山陰防災の協力を得て避難訓練、消火訓練を
行った。訓練報告書提出済。

7/3 訪問調査

調査員2名が来園され利用者様とお話をされた。
後日、報告書を郵送されるとの事。

7/15 排泄ケア勉強会

GH・DS合同での勉強会を実施。GHでは重度化に伴い利用者様に対し
負担を伴わないパット交換を。DSではトイレ誘導時に本人様の尊厳を
損なわない声掛け、パット交換等を実践を踏まえた勉強会を行った。

7/23 安全対策委員会

3ヶ月に一度、GH・DSの委員会メンバーが集まり事故報告、
ヒヤリハット報告を行い事故防止策について話し合った。

質疑応答

質：ユニットに男性入居者様がおひとりですがさみしいとの訴えはありませんか？

応：よくあります。「話し相手が欲しい」、「男一人はつまらん」等のお話は耳にします。介護施設では、女性利用者様が比較的多いため、このような状況が生じる場合があります。現在、GH縁も男性がお一人ですが、疎外感を持たれないよう声掛けや本人様が主役となれる工夫をし対応を行っております。

質：以前より介護度が高くなっているとのことですが、現在の状況は？

応：GH縁、GH暖談とでは事業所の特色が異なっております。

GH縁は、認知症状はありますが、自立での生活が継続できる方が殆どです。入居時より身体状況の低下はありますが、役割を持って生活が維持できる場となっております。

GH暖談の笑ユニットも同じように自立での生活が継続できる方ですが、認知症状の進行が進んでおられる方が占めておられます。身体状況の低下はみられませんが、認知症状は進行されており日常生活の中で不穏な状態が著明に現れます。

友ユニットは、身体状態が重度で車椅子使用、寝たきりでの居室対応の方が占めておられます。皆様、入居時には身体的にもお元気でしたが入居年数が長くなるにつれ車椅子での生活になられ支援度も高くなっておられます。

各ユニットの状況は、それぞれ症状の違いはありますが皆様が不安になったり自暴自棄になられないよう少しでも笑顔でなっただけのよう支援に努めております。

質：暑い日が続いており熱中症対策はおこなっておられるとは思いますが日中の水分摂取はできていますか？

応：熱中症対策は行っております。日中の水分摂取は声掛けを行いながら1日1500ccを目安としておりますが、なかなか摂取できないのが現状です。飲み物を工夫したり、アイスクリームを提供しながら対応を行っております。

以上、質疑応答となります。